



学校教育目標『楽しい・美しい・チャレンジ大好き さきはまっ子』

虹

佐喜浜小学校 校長室だより 1月号（第9号）令和8年1月16日発行



あけまして おめでとう ございます

冬休みが終わり、いよいよ一年の締めくくりとなる3学期が始まりました。子どもたちの明るい笑顔を見ることが出来、たいへんうれしく思います。

8日の始業式では、今年の干支「午」にちなんで、「午年は『飛躍』や『豊作』の象徴で、みんなにとっても実り多い、ジャンプアップできる1年となるよう、夢や目標をもって進んでほしい」という話をしました。

1月から3月までは「いぬる（いく）・にげる・さる」と言われるほど、あっという間に過ぎ去ってしまいます。休みを除くと、50日です。6年生は49日です。もう、カウントダウンは始まっています。一人一人に思いっきり3学期を楽しんでもらいたいと思います。また、5年生は6年生から佐喜浜小学校のリーダーを引き継ぐ大事な学期です。1～4年生も6年生との思い出をさらに作りながらみんなで、賢く、たくましく大きくなって欲しいと思います。

一日一日を大切に、進学・進級に向けて確かな足取りで歩いていけるよう教職員一丸となってサポートしてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

ここで、今年も毎学期はじめに全校で確認している、佐喜浜小学校伝統の「さきはまっ子の当たり前なこと10箇条」を紹介します。

- さきはまっ子の「当たり前なこと十か条」
- ① さわやかなあいさつをする。
 - ② 名前を呼ばれたら、大きな声で「はい」と返事をする。
 - ③ 何かしてもらったら「ありがとう」「などの感謝の言葉を言う。
 - ④ 間違ったことや悪いことをしたら、すぐに「ごめんなさい」という。
 - ⑤ 人の傷つくことをしない、言わない。
 - ⑥ よく学び、よく遊び、よく眠る。
 - ⑦ いすや履き物をそろえる。
 - ⑧ 時間を守り、仕事をしっかりする。
 - ⑨ 使ったものは必ず元の場所にもどす。
 - ⑩ コミが落ちていたら拾う。



あいさつ運動・ピカピカチャレンジはじまる！

12月に5・6年生が国語の時間に学習した『学校生活をよりよくするために自分たちが提案できること』を集会で発表してくれました。5年生は「整理整頓」、6年生は「よりよい睡眠」「あいさつ」をテーマに、アンケート調査したり考えたりしたことを資料を使ってプレゼンテーションしてくれました。発表もさすが5・6年生で素晴らしいのですが、それだけで終わらず、「運動期間」を設けて主体的に働きかけてくれたことが本当に素晴らしいし、とってもうれしく、誇らしく思いました。

「睡眠」については早速12月の朝の健康チェックに項目を加えて意識することができました。そして、3学期、「あいさつ運動」と「ピカピカチャレンジ」がスタートしています。先日の集会でも再度の声掛けがありました。「よりよい学校生活の実現」をめざして、子どもたちと一緒に教職員もがんばります！



児童の様子より

2学期末より一輪車遊びが大流行しています。子どもたちのすごいところは、夢中になって練習すると、あっという間に上達するところです。一輪車に乗ることは「全身運動」として優れた効果をもっているそうです。

主なメリットとしては、

- ・インナーマッスルが鍛えられる（姿勢が良くなる）
- ・バランス感覚と反射神経の向上
- ・集中力と精神力の育成

があげられています。

楽しみながら鍛えている子どもたちのために、新しい一輪車を購入する予定です。たくさん遊んでたくましくなってください！